

## 着任のご挨拶



愛知労働局長 阿部 充

この度、7月4日付けで愛知労働局長に着任しました阿部と申します。

西尾労働基準協会並びに会員企業の皆様におかれましては、日頃より労働行政の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

愛知県は、製造品出荷額が44年連続で全国第1位と、製造業がとても強く、日本のモノづくりの中心となっていると実感しております。

県内の令和5年6月の有効求人倍率は、1.35倍と6か月ぶりに上昇し、全国を0.05ポイント上回っており、業種による差異はあるものの、基調として幅広い産業で雇用の回復傾向は維持されており、主要産業である自動車関連産業においても、令和5年3月以降高い水準の生産を維持しております。

一方で、半導体を始めとする部品の供給制約、エネルギー価格や原材料価格の高騰等が雇用に与える影響について懸念されるところであり、引き続きその動向把握等に努めてまいります。

このような情勢の中、本年度、愛知労働局では重点課題として、「賃上げ・人材活性化・労働市場強化」、「多様な人材の活躍促進」、「安全で健康に働くことができる環境づくり」に取り組んでおります。

政府の最重要課題である構造的な賃上げの実現に向けた、「賃上げ・人材活性化・労働市場強化」につきましては、最低賃金・賃金引き上げに向けた生産性向上等に取り組む企業、特に中小企業・小規模事業者に対し、業務改善助成金などの各種支援策の積極的な周知及び利用勧奨等の支援を行うとともに、同一労働同一賃金遵守の徹底を図ってまいります。

併せて、産業構造の変化等に伴う企業ニーズを的確に把握した上で、人材確保、賃金上昇を伴う円滑な労働移動支援、職業訓練を通じたデジタル人材育成を行ってまいります。また、これに加えて「人への投資」として、人材育成に取り組む

事業主のみなさまを人材開発支援助成金の活用により支援してまいります。

「多様な人材の活躍促進」につきましては、男女の賃金差異に係る情報公表を契機とした女性の活躍促進、「産後パパ育休」などの周知による男性の育児休業取得促進などにより、誰もが活躍できる社会の実現に取り組んでおります。

「安全で健康に働くことができる環境づくり」につきましては、長時間労働の抑制に向けた監督指導の徹底と、来年4月には、これまで適用が猶予されていた建設業、自動車運転者、医師に対する時間外労働の上限規制が適用されることから、円滑な施行に向けて、労働基準監督署とともにこれらの業種に対する周知・支援を図ってまいります。

加えて、労働災害防止につきましては、安全衛生管理を事業運営と一体に管理する「安全経営あいち<sup>®</sup>」の理念の普及を図るため、「安全経営あいち賛同事業場制度」を運用し、自律的でポジティブな安全衛生管理を促進し、働く方々の安全・健康確保を通じ、企業、社会のウェルビーイングを実現することとしています。

また、本年9月27日から29日までの3日間、ポートメッセ名古屋にて全国産業安全衛生大会が開催されます。全国から1万人が参集する大規模な大会ですので、愛知労働局でもシンポジウムの開催、同時開催される緑十字展におけるパネル展示などを通じ、愛知の先進的な取り組みを全国へ発信してまいります。

愛知労働局としましては、愛知県内における労働行政の推進に当たり、引き続き貴協会と連携を密にし、取組を進めて参りたいと考えておりますので、皆さまの一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。